



全国クリーニング資材 卸商協同組合

〒101-0047 東京都千代田区内神田3丁目5番5号大同ビル6階 電話03(5295)0136 FAX03(5295)0130 発行人 船木春男 編集人 坂本吉敬

かなめ会員 機材商の 展示会・研修会

かなめ流通G総会と研修会

■5月8日/かなめ流通グループ

かなめ流通グループは5月8日(木)、東京都港区港南のAP品川で「2025年 通常総会・研修会及び懇親会」を開催する。時間は組合員が13時10分から、賛助会員が14時10分から(19時終了)。

当日は13時10分から総会(組合員のみ)を行い、14時10分から同グループ賛助会員も加わっての研修会。今回は、現代の名工にも選ばれたテーラー(仕立て屋)で、一般社団法人 ジェニユインプレス(GP)協会代表理事の松田茂伸氏=写真=を講師に招く。



講師は松田塾・松田茂伸氏! コロナ後も躍進する“本物志向”とは?

GP協会は、松田氏が指導する松田塾で学んだクリーニング店の有志らで2014年に設立された組織。洋服の設計図を理解して「新品よりもより良く、美しく仕上げる」ための研究・研鑽を目的として日々、技術の向上を目指している。

新型コロナウイルス対策としての活動自粛等はなくなったものの、クリーニング店に集まる点数は依然として戻っておらず、人件費や資材、エネルギーコスト等は高騰続き...と厳しさが増す業界であるが、光明の一つと考えられているのが高級路線。その1着にとって最良のお手入れを施すメンテナンス技法「ビスポーク・メディカル・メンテナンス(BMM)」により、“洋服の命を守る”活動を展開する松田氏に、コロナ後も躍進する教え子らの取り組みなどについて話を聞く。もちろん、松田氏による仕上げの実演も見られる貴重な機会となる。

研修会終了後は懇親会。詳しくは、事務局(TEL 03・5295・0135)まで。



▲松田氏が目指すのは「新品よりもより良く、美しく仕上げる」

昨年の業界総需要2,778億円

このほど発表された昨年の1世帯当たり平均の洗濯代支出額(総務省統計局・家計調査)二人以上の世帯)は4,570円と、前年の4,711円と比べ3.0%(141円)の減少となった。1世帯支出額4,570円に、最新の総世帯数(24年1月1日現在の住民基本台帳6,077万9,141)をかけて算出した業界総需要推計は2,778億円で、28.3%減となった。前年との比較では2.2%(61億円)減となる。ちなみに、24年の1世帯平均構成人員は2.05人であるため、一人当たりの支出額は2,229円となる。需要のピークは、1世帯支出が1万9,243円、総需要が8,170億円だった1992年(平成4年)の波はあったものの、30年超にわたり減少が続いた。そこに、2020年から始まった「コロナショック」が加わり、20年は前年比2割減、翌年もさらに1割減となり、2019年に3,474億円だった業界総需要は、21年は2,511億円と約3割(27.7%)が消失。その後、コロナ禍が落ち着いた22年は約10%増、23年も約2%増と

1世帯支出は4,570円

ク 離れ進行!? 3年ぶり前年割れ

◆年間支出と業界総需要の推移

	1世帯当たり支出(円)	前年比(%)	総需要(億円)	前年比(%)
2002(平成14)年	10,825	-1.8	5,265	-0.6
2003(平成15)年	10,069	-7.0	4,960	-5.8
2004(平成16)年	9,941	-1.3	4,954	-0.1
2005(平成17)年	9,485	-4.6	4,779	-3.5
2006(平成18)年	9,063	-4.4	4,631	-3.1
2007(平成19)年	8,890	-1.9	4,597	-0.7
2008(平成20)年	8,849	-0.5	4,630	0.7
2009(平成21)年	8,131	-8.1	4,299	-7.1
2010(平成22)年	7,795	-4.1	4,160	-3.2
2011(平成23)年	7,281	-6.6	3,916	-5.9
2012(平成24)年	7,372	1.2	3,994	2.0
2013(平成25)年	6,988	-5.2	3,815	-4.5
2014(平成26)年	7,164	2.5	4,008	5.1
2015(平成27)年	6,601	-7.9	3,724	-7.1
2016(平成28)年	6,615	0.2	3,767	1.2
2017(平成29)年	6,043	-8.6	3,473	-7.8
2018(平成30)年	5,904	-2.3	3,425	-1.4
2019(令和元)年	5,936	0.5	3,474	1.4
2020(令和2)年	4,661	-21.5	2,753	-20.8
2021(令和3)年	4,220	-9.5	2,511	-8.8
2022(令和4)年	4,628	9.7	2,766	10.2
2023(令和5)年	4,711	1.8	2,839	2.6
2024(令和6)年	4,570	-3.0	2,778	-2.2

回復基調にあるように思えた。しかし、今回の結果からは「コロナ禍で広

膨らむ。もちろん、米や野菜など食品を中心に、物価高騰が止まらないため、消費者の財布の紐が一層固くなり、クリーニング利用の優先順位が下がって

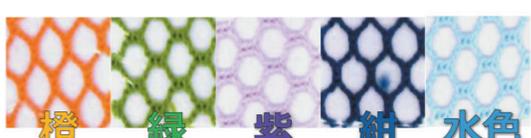
いることもあるだろう。国内食品主要社195社の価格動向を調査している帝国データバンクによると、今年3~4月だけで5,000品目超の値上げが予定されており、年間では1万5,000品目と24年の1万2,500品目を大幅に上回る可能性があるという。加えて、石破首相は最低賃金について「2020年代に全国平均15,000円」への引き上げを目指すとしており、人件費増が続くのは間違いない。となると、クリーニング料金の再値上げも考えざるを得ない」と課題は山積。そんな中で自店の売り上げの柱となるのは、どんな客層、アイテムになるのか、じっくりと考えてみる必要があるそうだ。

納期約1週間

(株)アトミットは包装資材以外に「洗濯ネット」も得意なんです!!

水洗いネット

~安心の国内縫製・1枚から製造・短納期・リーズナブル~

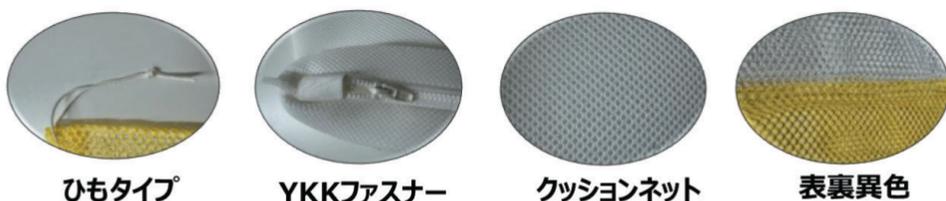


ドライネット



※納期は発注数量と時期によります。

洗濯ネットでお困りなら、アトミットにお任せください!!



その他名札布付き・極細ドライネット生地など様々な仕様に対応いたします。



株式会社アトミット 〒341-0024 埼玉県三郷市三郷1-5-8 TEL 048-948-6891 / FAX 048-948-6892 https://www.atomit-corporation.com

